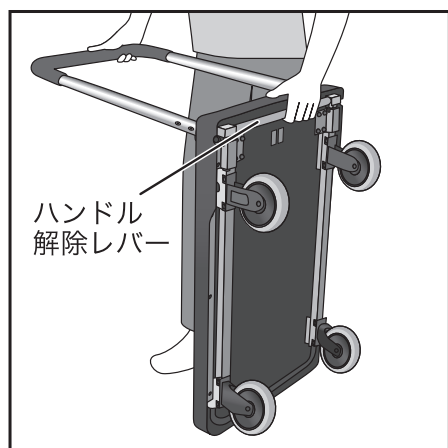
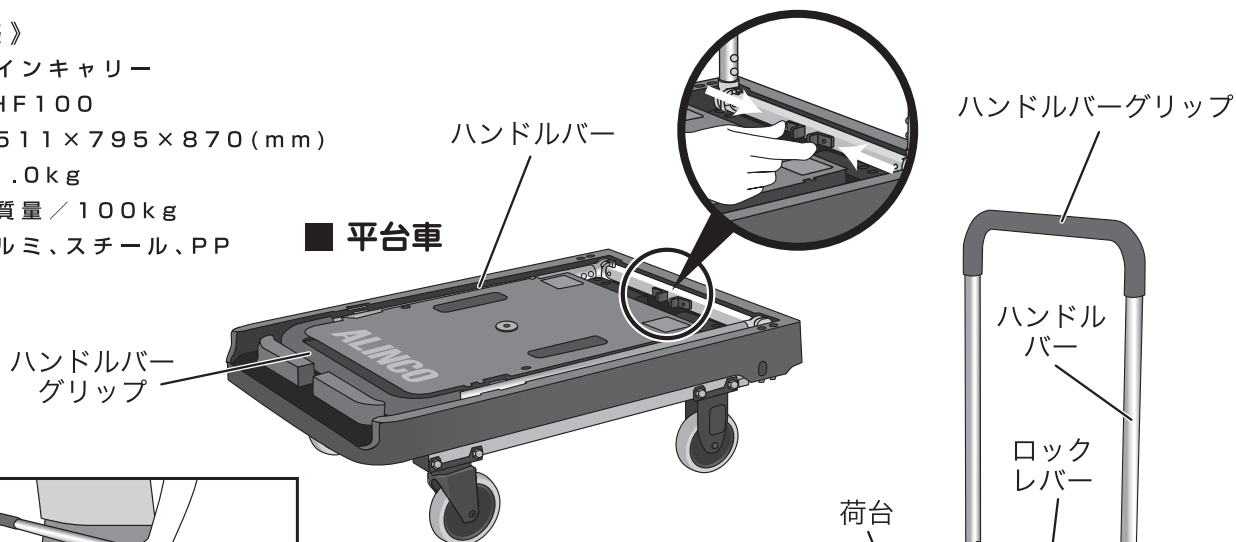
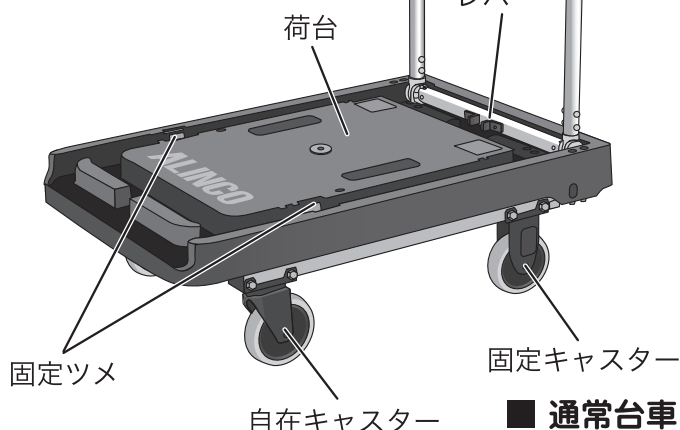
ツインキャリー

KHF100

取扱説明書

このたびは、「ツインキャリー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この台車を安全に使っていただくために注意事項をよく読み、使用方法に従ってご使用ください。

各部の名称

《製品仕様》
- ■品名／ツインキャリー
- ■品番／KHF100
- ■サイズ／511×795×870(mm)
- ■質量／11.0kg
- ■最大積載質量／100kg
- ■材質／アルミ、スチール、PP

使用上、ご注意していただきたいこと

⚠注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあります。

●ご使用前に、本製品に破損や変形などが無いか確認してください。 ●組立後、もう一度ボルトのゆるみや部品の破損が無いかを確認してください。 ●本製品の分解や改造は、絶対にしないでください。 ●組立時は、地面が傾斜または水平でない場所での作業は避けてください。 ●組立時は、指などをはさまないよう十分気をつけてください。 ●火のそばに近づけて使用しないでください。 ●**総重量が100kgを超える荷物を載せない**でください。 ●使用時は、手を離したり放置しないでください。勝手に動き出すことがあります。 ●前後、左右にかたよった荷積みはしないでください。 ●お子様や、この取扱説明書が理解できない人には使用させないでください。 ●本製品を乱暴に取扱わないでください。 ●本製品に汚水や油が付着した場合は、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。 ●本製品に農薬やセメント、石灰、海水など強い酸性・アルカリ性のものが付着した場合は、すぐに水で流して拭き取ってください。 ●保管時は、雨ざらしにしないでください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や重傷を負う可能性があります。

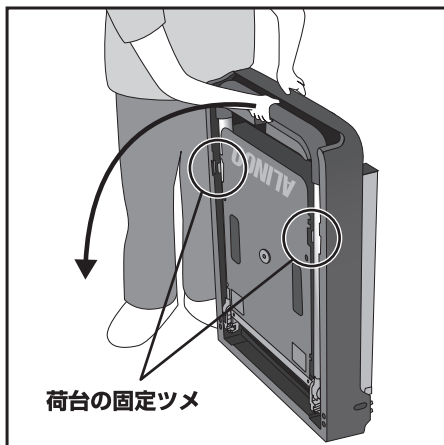
●本製品を使用用途以外には使用しないでください。 ●荷台に**人を乗せたり、乗って遊んだり走行させること**は絶対にしないでください。 ●感電の危険がある場所では使用しないでください。 ●坂や急な傾斜地で使用しないでください。 ●荷物の積み降ろしの際や、停車させる時は，必ず車止めを使用してください。

販売元 アルインコ株式会社 〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1

お客様相談室 0120-302-669
AM10:00～PM4:00 ただしPM12:00～PM1:00及び土・日・祝を除く

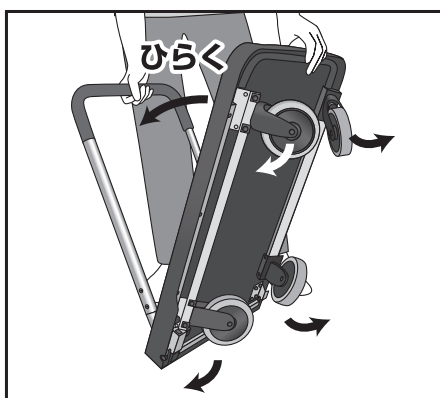
使用時開く方法（収納→通常台車）

1 ハンドルバーを起こす

台車を図のように立たせた状態で、ハンドルバーを荷台の固定ツメから起こします。

2 ハンドルバーを開く

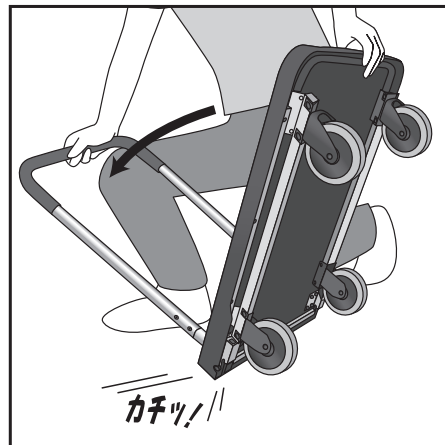
図のように立たせた状態でハンドルバーを開いていきます。

注 意

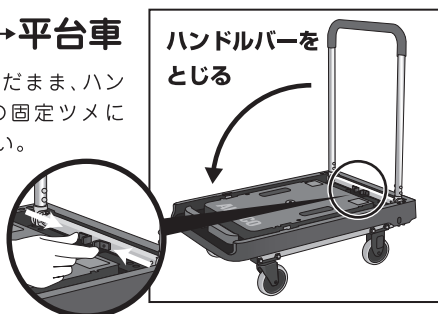
ハンドルバーを開く際、ハンドルバー根元の隙間に指などを入れないでください。重大な事故を起こす恐れがあります。

3 ハンドルバーを固定

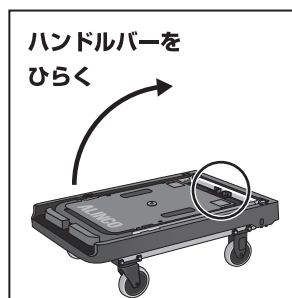
図のように台車を立たせた状態で最後まで開くとハンドルバーが固定されます。

注）寝かした状態で開くとキャスターが起き上がれないので開けません。

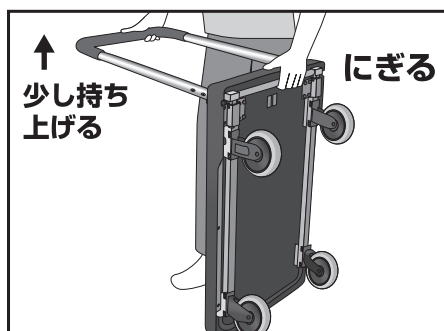
ハンドルバーが固定できれば、通常台車としてご利用できます。

使用時操作方法（通常台車→平台車→通常台車）

1 通常台車→平台車

ロックレバーをつまんだまま、ハンドルバーを倒し荷台の固定ツメに入るまで閉じてください。
ハンドルバーが荷台の固定ツメに入っていることを確認してから平台車としてご使用ください。

2 平台車→通常台車

ハンドルバーを荷台のツメからカチッという音が鳴るまで起こしてください。ロックレバーのロックがかかっていることを確認してから通常台車としてご使用ください。

収納方法（通常台車→収納）

1 ハンドルバーのロック解除

収納は必ず通常台車の状態から、行ってください。
図のように通常台車の状態でハンドル解除レバーを握ればハンドルバーのロックが解除され、ハンドルバーが倒せるようになります。

ハンドルバーのロックを解除する際、ハンドルを下に押さえたりすると、ロック解除しにくくなることがあります。ハンドルを少し持ち上げると、ロック解除しやすくなります。

2 ハンドルバーを閉じる

荷台の端とハンドルバーを持って、図のように立たせた状態で閉じてください。

注 意

ハンドルバーを閉じる際、ハンドルバー根元やキャスターの閉じる内側に指などを入れないでください。重大な事故を起こす恐れがあります。

■ 収納時